

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公告日	令和2年12月2日	
工事番号	健第1号	
工種	建築	
工事名	高齢者健康交流センターつぎわランド男女浴室改修工事	
施工場所	小矢部市 清水 地内	
工事完成期限	令和3年 2月26日	
工事概要	工事範囲 高齢者健康交流センターつぎわランド男女浴室内 31.9m2 内装工事 アルミバスリブ張り 壁46.4m2 天井26.6m2 金属工事 一式、電気設備工事 一式 機械設備工事 一式	
予定価格	5,750,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 価値	・平成31・令和2年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の建築工事において、B等級又はC等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和2年12月7日 から 令和2年12月14日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和2年12月16日 9時12分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和2年12月9日	
質問に対する回答期限	令和2年12月11日	

令和2年度

健 第 1 号

高齢者健康交流センターつぎわランド男女浴室改修工事

工 事 実 施 設 計 書

小 矢 部 市

令和2年度

小矢部市役所

課長

課長補佐

設計

精算

浄書

設 計 書

小矢部市 清水 地内

高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事

工事金 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 円)

工事

高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事

工事範囲 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室内31.9㎡

・内装工事 アルミバスリブ張り 壁46.2㎡ 天井26.6㎡

・金属工事 一式

・電気設備工事 一式

・機械設備工事 一式

大要

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	高齢者健康交流センターつぎわランド男女浴室改修工事						
・	直接工事費		1.0	式			
・	間接工事費計	①+②+③	1.0	式			(2)
		共通仮設費					①
		現場管理費					②
		一般管理費					③
・	工事価格	(1) + (2)	1.0	式			
	計上	工事価格の丸め	1.0	式			(3)
・	消費税及び地方消費税相当額	(3) × 10%	1.0	式			(4)
・	請負対象工事費計	(3) + (4)	1.0	式			

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	直接仮設工事						
	スミ出し	内部 31.9m ²	1.0	式			
	養生費	内部 87.7m ²	1.0	式			
	整理清掃費	浴室	31.9	m2			
	整理清掃費	その他	55.9	m2			
	内部足場	脚立足場	31.9	m2			
	既存床タイル酸洗い		20.3	m2			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
2	金属工事						
a	天板 ステンレスプレート t=1.5 加工	W=165 立上り75 HL 下地SUS	7.9	m			
b	下端見切 ステンレスプレート t=1.5 加工	W=105 HL 下地SUS	7.9	m			
c	幕板 ステンレスプレートt=1.5 ^パ ネ加工	HL	6.2	m ²			
d	腰壁 ステンレスプレート t=1.5貼	接着貼併用 H750程度 HL	7.9	m ²			
e	巾木 ステンレスプレート t=1.5取付	H=100 接着貼 HL	9.9	m			
f-1	開口部廻り見切 ステンレスプレート t=1.5 加工	W=110 見付20 HL	11.3	m			
f-2	開口部廻り見切 ステンレスプレート t=1.5 加工	W=85 見付20 HL	2.6	m			
g	既存ステンレス手摺 取外し再取付		4.3	m			
	軽鉄間仕切下地	W=65	52.2	m ²			
	同上開口補強	3方補強 W1,600×H2,000	2.0	箇所			
	ランナー下地樹脂胴縁	15×30	8.0	本			
	軽鉄天井下地		26.6	m ²			
	同上天井下地補強		26.6	m ²			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
3	内装工事						
	壁 ケイカル板 t=6.0下張り		46.4	m ²			
	腰 ケイカル板 t=5.0+10 二重張り		10.0	m			
	天井 ケイカル板 t=6.0下張り		26.6	m			
	壁 アルミバスリブ張り	㊦9.5 耐食アルミ	46.4	m ²			
	出隅役物	アルミ専用部材	4.2	m			
	入隅役物	アルミ専用部材	12.0	m			
	見切縁	アルミ専用部材	50.6	m			
	アルミ水切	アルミ専用部材	26.2	m			
	天井 アルミバスリブ張り	㊦9.5 耐食アルミ	26.6	m ²			
	廻り縁	アルミ専用部材	21.4	m			
	露受け	アルミ専用部材	7.9	m			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
4	雑工事						
	壁下地アングル取付	L-65×65 亜鉛メッキ 定尺3.0	4.0	本			
	同上取付費		1.0	人			
	接着系アンカーボルト	M10 L=140	12.0	箇所			
	下地板材料費	桧 E2 ×210×4000	4.0	枚			
	胴縁材料費	桧 E2 ×45×4000	8.0	本			
	同上取付費	8.2m ²	1.0	人			
	胴縁材料費	桧 E3 ×60×4000	48.0	枚			
	同上取付費		46.4	m ²			
	アルミ水切下シーリング	MS-2 15×10	26.2	m			
	ステンレスパネル目地シーリング	MS-2 15×10	35.5	m			
	床-ケイカル板取合いシーリング	MS-2 10×10	11.7	m			
	床-ステンレス板取合いシーリング	MS-2 10×10	18.3	m			
	ステンレス見切-壁取合いシーリング	MS-2 10×10	11.3	m			
	貢 計①						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
	壁㊦ラスウール㊦100挿入	24K	21.5	m2			
	天井㊦ラスウール㊦100敷込み	24K	26.6	m2			
	壁㊦イカル板継目シーリング	MS-2	102.0	m			
	天井㊦イカル板継目シーリング	MS-2	58.6	m			
	AW-3A㊦枚引違い窓	後付け樹脂内窓W3620×H1320	2.0	箇所			
	貢 計②						
	小 計(貢計①+②)						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
6	機械設備工事						
	シャワー水栓	取外し・再取付	8.0	組			
		出調整工事	8.0	箇所			
		既設配管切断・切回し等	4.0	箇所			
	壁付水栓	取外し・再取付	2.0	個			
		出調整工事	2.0	箇所			
	手摺（洗い場I型）	取外し・再取付	6.0	組			
	手摺（浴室壁面I型）	取外し・再取付	4.0	組			
	手摺（浴室壁面L型）	取外し・再取付	2.0	組			
	カガミ	取外し・再取付	8.0	組			
	天井埋込形換気扇（既設）	撤去・処分	2.0	台			
	バンドキャップ（既設）	撤去・処分	2.0	個			
	天井埋込形換気扇（更新）	参考：VD-20ZVC5	2.0	台			
	バンドキャップ（更新）	参考：P-18VS4	2.0	個			
	小計						

番号	名称	形式・仕様・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
7	解体工事						
	天井バスリブ撤去	集積共	26.6	m2			
	軽鉄天井下地撤去	集積共	26.6	m2			
	壁タイル撤去	下地モルタル集積共	11.4	m2			
	シーリングボード ㊦9撤去	集積共	11.4	m2			
	(発生材積込み)						
	モルタル類	人力 0.34m3	1.0	式			
	ボード類	人力 0.42m2	1.0	式			
	(発生材運搬費)						
	モルタル類	DID区間なし 6.0km以下	0.4	m3			
	混合廃棄物	処分費共 2m3積み	1.0	台			
	(発生材処分費)						
	モルタル類		0.4	m3			
	小計						

仕様書

I 工事概要

1. 工事名称 高齢者健康交流センターつざわランド 男女浴室改修工事

2. 工事場所

地名	小矢部市清水地内	敷地面積	m2
都市計画区域	○内(・市街化区域・市街化調整区域) ○その他	・外	
用途地域	指定なし	防火地域	指定なし
構造	S	階数	地上2 階建
建築面積	237.02 m2	延べ面積	271.20 m2
屋根仕上			
外壁仕上			
建築物の用途(建築基準法)			
最高高さ	m	最高軒高さ	m
基礎形式		居室床高さ	150 cm
耐震安全性の重要度係数		地盤の設計長期許容支持力度	KN/㎡

4. 工事範囲

- ・男女浴室改修工事1式
- ・上記に伴う取合い電気設備工事
- ・上記に伴う取合い給排水衛生設備工事

- II 建築改修工事仕様
1. 共通仕様
- (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官庁官庁定規制定の「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」(以下、「改修仕様」という。)により、改修仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官庁定規制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成31年版)」(以下、「標準」という。)による。
- (2) 電気設備改修工事及び機械設備改修工事を本工事に含む場合は、電気設備改修工事及び機械設備改修工事は、各々の工事仕様書を用いる。
2. 特記仕様
- (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
- 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
- 印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
- (3) 特記事項に記載の[. . .] 内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- (4) 特記事項に記載の(. . .) 内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- (5) 特記事項に記載の(別図 . . .) 内表示番号は、標仕の別図「各部配筋」の当該項目を示す。
- (6) 特記事項に記載の(別図2 - . . .) 内表示番号は、標仕の別図2「ポルト間隔及び吊接手間の先開形状」の当該項目を示す。
- (7) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。() 内は製品名等を示す。

項目	特記事項														
① 適用基準等	◎建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官庁官庁官庁定規制定 平成31年版) ◎国土交通大臣官庁官庁官庁官庁定規制定「建築工事等写真撮影要領(平成31年版)」による工事写真撮影ガイドブック(建築工事編及び解体工事編 平成30年度版) ◎富山県電子納品運用ガイドライン(案)「建築工事編」(平成31年4月) ◎建築物解体工事共通仕様書・同解説 国土交通大臣官庁官庁官庁定規制定(平成24年版) ・ISO9001適用 建築工事施工管理要領(公共建築協会) ※適用する(「工事カルテ受領書」)の写しを提出(1.1.4) ※適用する(「建築基準法に基づき指定する条件」)の写しを提出(1.2.2)														
② 品管計画等	建築基準法に基づき指定する条件 ・地区の区分に応じた風速(Wo(m/sec)) ※30・32 ・地表面粗度区分 I・II ※III・IV ※多雪地域の指定														
④ 電気保安技術者	※適用する														
⑤ 施工条件	施工時間、工程、安全対策、工事用道路、仮設設備等(1.3.5)														
⑥ 発生材の処理等	※発生材は構外搬出処分とし、その費用も含め元請業者自らの責任において適正に処理するものとする(1.3.8) ・現場説明書による ※選搬、処分委託契約書の写しの提出 ※マニフェスト(A票、B票、D票、E票)の写しの提出 ・引渡しを要するもの() ・再利用を図るもの() ・特別管理産業廃棄物の種類() ・向上処分方法() ・分別を図るもの(コンクリート、鉄、石膏系廃棄物)の() ・再資源化を図るもの()														
⑦ 建築材料等	※本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上のものとする。但し、同等以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。 使用する建築材料等に「富山県グリーン購入調達方針」で定められるものがある場合には、それに適合するものとする。また、品質が同等以上であり、かつ価格が適正である場合には、県内地場産品を優先使用する。 ・本工事で使用する下記の品目については、公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針において優先利用グループに区分されている製品を利用する。														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>品目</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、その製品の入手が困難な場合は、監督員と協議し、通常製品(新材で製造された製品)へ変更できるものとする。</p> <p>※公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針に基づくグループ区分一覧は、富山県のホームページを参照すること。</p> <p>・本工事は、「公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針」に基づき、パイロット工事として、下記の製品を利用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>品目</th> <th>規格</th> <th>製品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工種	品目	規格				工種	品目	規格	製品名				
工種	品目	規格													
工種	品目	規格	製品名												
⑧ 環境への配慮	揮発性有機化合物を放散させる建築材料等 本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし次の1)から5)の事項を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネ、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、断熱材、塗料、仕上げ塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生量が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3) 接着剤は可燃性(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない揮発性の可塑剤を除く)が追加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒドアセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生量が極めて少ない材料を使用したものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒド放散量」は、次のとおりとする。														

- ⑨ 材料の品質等
- 規制対象外
- ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
③下記表示のあるJAS規格品
a 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
b 接着剤等不使用
c 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用
d ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
e 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用
f 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
- 第三種
- ①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
②建築基準法施行令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品
③旧JISのE0規格品
④旧JASのF0規格品
- アスベスト含有建材
- 「労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令及び石綿障害予防規則の一部を改正する省令の施行令について」(厚生労働省労働基準局長通達 平成18年8月11日 基準第0811002号)に基づき、本工事に使用する材料については、アスベスト含有建材を使用しないこと。
化学物質等安全データシート(MSDS)等により確認を行った場合は、その写しを監督職員に提出すること。
本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造所等は、次の1)から6)の事項を満たすものとする。
1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3) 安定的な供給が可能であること。
4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること。
5) 製造又は施工の結果があり、その信頼性があること。
6) 販売保守等の営業体制が整えられていること。
なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出し承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。
また、製造所名、製品名等が記載された材料は、当該製品又は同等以上を使用するものとし、同等以上を使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。
- 標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定する工法とする。 [1.6.2]

10 特別な材料の工法

11 技能士

適用工事種別	技能検定の職種
仮設工事	・とび
防水改修工事	・F777防水工事作業 ・合成ゴムシート防水工事作業 ・塩化ビニルシート防水工事作業 ・F77744系塗膜防水工事作業 ・改質F777シート工法防水工事作業 ・シート防水工事作業 ・スレート工事作業 ・建築板金(内外装板金作業)
外壁改修工事	・左官 ・タイル張り ・塗装(建築塗装作業) ・樹脂接着剤注入施工
建具改修工事	・サッシ施工 ・ガラス施工
内装改修工事	・建築大工 ・左官 ・塗装(壁装作業) ・内装仕上げ施工(・カーペット系床仕上げ ・F7777系床仕上げ ・天井ボード仕上げ ・鋼製下地工事) ・タイル張り
塗装改修工事	・塗装(建築塗装作業)
耐震改修工事	・とび ・鉄工 ・型枠施工 ・鉄筋施工 ・コンクリート圧入工事作業
環境配慮改修工事	・防水施工(F7777防水工事作業) ・熱線線施工 ・S7777施工
フロア、ALC等工事	・フロック建築 ・ALCパネル施工
石工事	・石積施工(石積施工)
解体工事	・解体工事施工士

※土木部建築工事監督要領による。
施工完了時に室内空気中の揮発性有機化合物等の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告書を提出する。
室内濃度測定対象物質
※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン ※スチレン
※パラジクロロベンゼン(学校施設について測定)
・フタル酸ジ-n-ブチル ・アセトアルデヒド
測定する室 ※図示

測定方法

採取	ホルムアルデヒド・アセトアルデヒド	その他の揮発性有機化合物
	ジニトロフェニルヒドラジン	固相吸着/溶媒抽出法
分析	高速液体クロマトグラフ(HPLC)	ガスクロマトグラフ法

※採取法はバッチ型採取機器により行う。
※着工時製本 ○原図版 1部 ○縮小版 版 2部(1.7.1~1.7.3)(表1.7.1)
※完成図製本(黒表紙) ○原図版 1部 ○縮小版 版 1部
・施工図 ◎工事写真(写真データ共) ・保全に関する資料 ○CADデータ(JWW)

- 12 技術検査
- 13 化学物質の濃度測定
- 14 完成図等
- 15 工事写真
- 16 施工図等の取扱い
- 17 設備工事との取扱い
- 18 設計GL
- 19 電子納品
- 20 調査・試験に対する協力
- 21 施工機械
- 22 安全教育・訓練の実施
- 23 下請関係の適正化
- 24 調達状況の報告
- 25 個人情報の取扱い
- 26 工事特性・創意工夫・社会性等の実施

- 27 総合評価方式
- 28 暴力団関係者から不当な介入を受けた場合の措置
- 29 低入札となった場合における技術者の増員等
- 30 近接して工事を発注する場合の取扱いについて

② 仮設工事

① 足場その他

② 既存部分の養生

3 仮設間仕切り

種別	下地	仕上げ材(厚さmm)	充填材(mm)	塗装
・A種	※軽量鉄骨	※せつこうボード(※9.5・)	厚さ()	※無し
※B種	・木造	・合板(※9・)		・片面
・C種	単管	防炎シート		
仮設扉	※木製扉	合板張り程度	・行う(厚さ)	※無し
				・片面

4 監督職員事務所

5 工事用水

6 工事用電力

請負者は、入札時に提出した「技術提案(簡易な施工計画)」(富山県公共工事総合評価方式試行要領 様式第1号、第2号)に記載した内容を履行すること。請負者の責により履行できない場合は、富山県公共工事総合評価方式試行要領に基づき工事成績評定点を減点するものとする。

請負者は、本工事を施工するに当たり、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督職員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。また、下請業者に対しては、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は速やかにその旨を報告するよう指導し、下請業者から報告を受けた請負者は、速やかにその旨を監督職員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

1 工事に係る入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札をした者が請負者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めることによる。

(1) 建築業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合
専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事については監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事については主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任に配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、請負者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

(2) 建築業法の規定による技術者の専任配置が義務づけられていない工事の場合
同法の規定により配置が義務付けられている技術者を、専任に配置するものとする。

2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者等を補助し、監理技術者等と同様の職務を行うものとする。

本工事の請負額については、富山県が先行発注した下記の工事(以下、「先行工事」という。)の請負額がその工事の工事完成日までに本工事についても請負った場合には、全工事の設計額の合計額より定まる率によって算定した諸経費等から、先行工事にかかる諸経費等を控除した額をもって速やかに再精算し、変更するものとする。

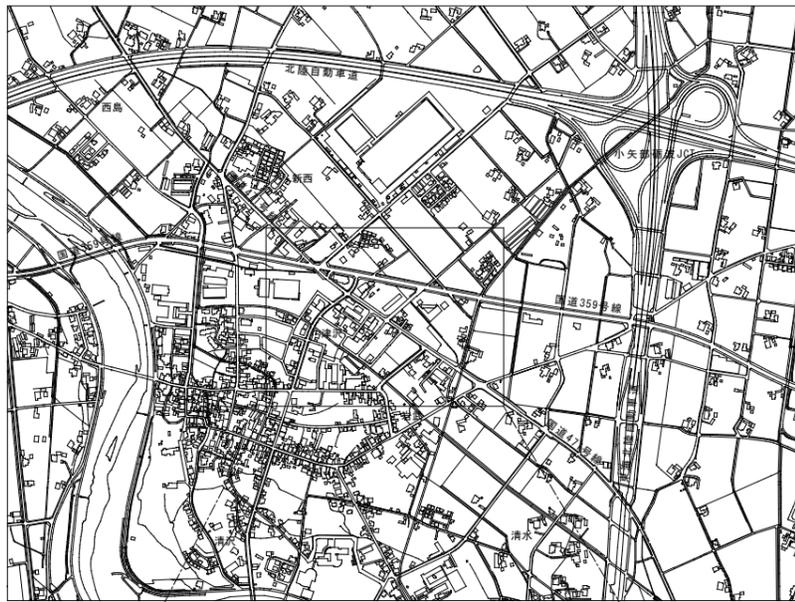
工事番号: 工事名: 工事

①足場その他 内部足場 種別 ・脚立、足場板等 [2.2.1]
外部足場 種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 [2.2.1][表2.2.1]
※足場を設ける場合は「手すり先行工法に関するガイドライン」について(厚生労働省、基発第042401号平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり照度方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
防護ネット等による養生
※設置する ※付杖養生シート又は養生シート ・防音ネット
なお、出入口等の上部には必要に応じて防護網を設ける。
・設置しない

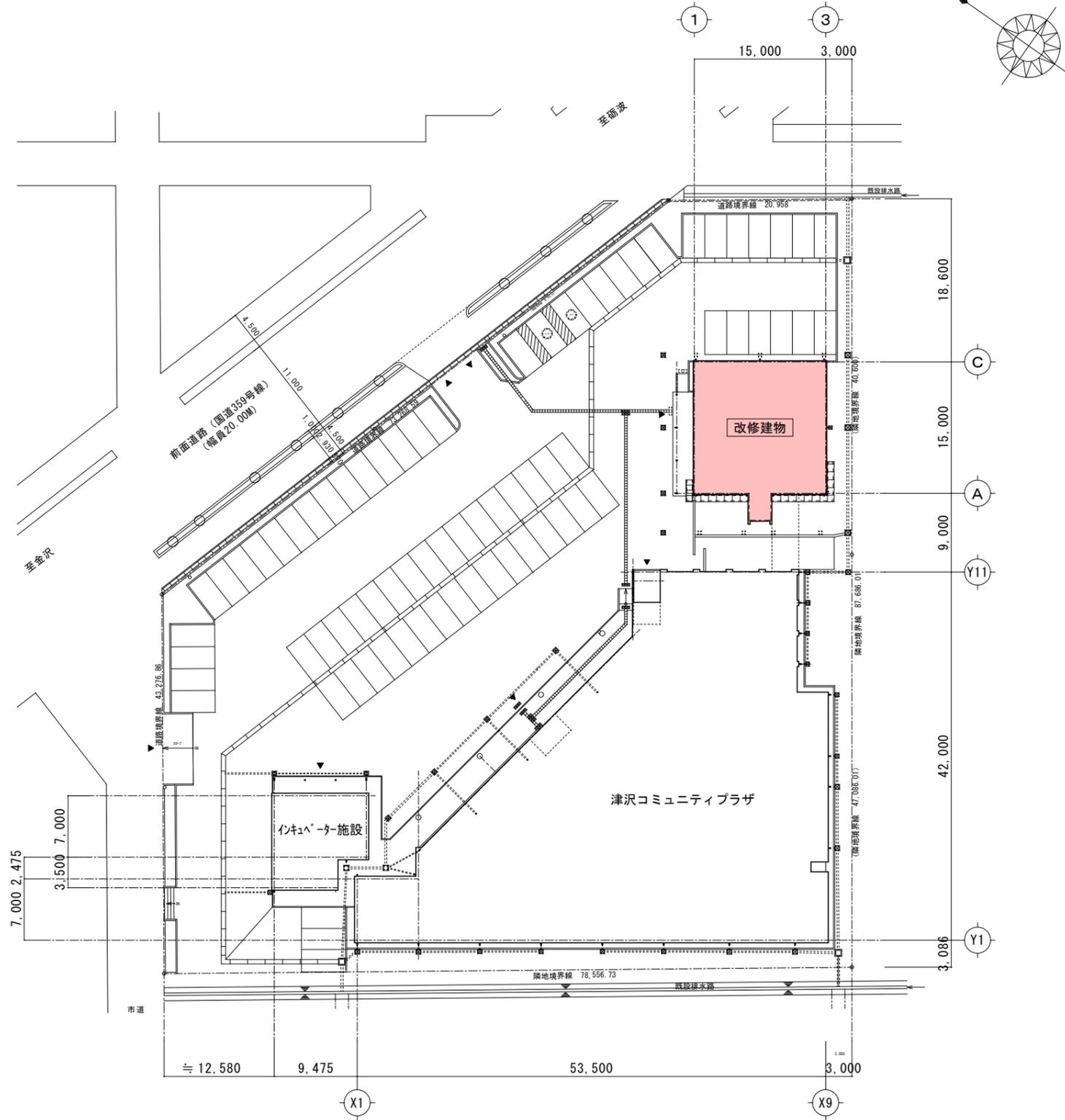
② 既存部分の養生 材料、搬出材等の運搬 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種 [2.2.1][表2.2.2]
既存部分の養生方法 ※ビニール等 [2.3.1]
既存家具等の養生方法 ※ビニール等 [2.3.1]
既存ブラインド、カーテン等の養生方法及び保管場所 ・図示 [2.3.1]
既定された備品、机、ロッカー等の移動 ・行う(図示)
仮設間仕切り等の種別 [2.3.2][表2.3.1]

4 監督職員事務所 ・設ける(規模: m2程度)
・構内既存の施設 ※利用できない ○利用できる(※有償・無償)
・構外既存の施設 ※利用できない ○利用できる(※有償・無償)

広域案内図 S=1/10000

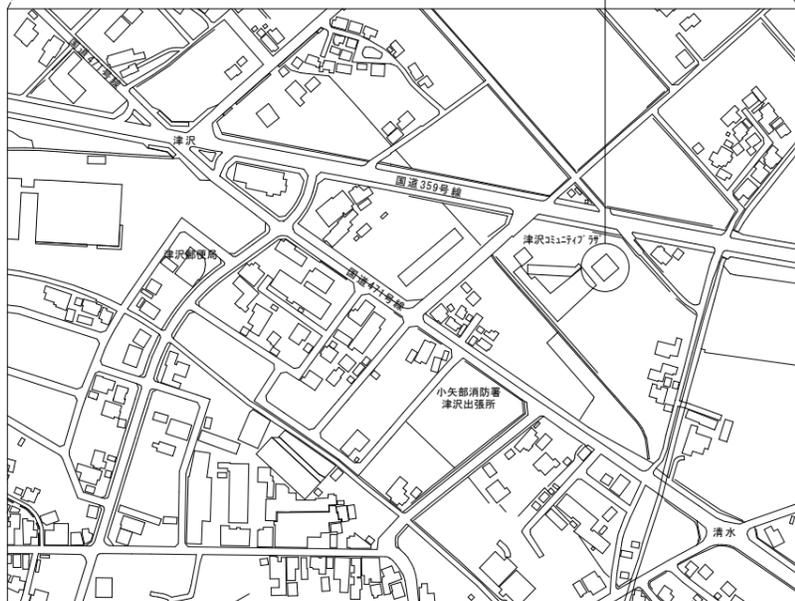


配置図 S=1/300



付近見取図 S=1/3,000

工事場所：富山県小矢部市清水地内



特記事項

工事名 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事
 図面 配置図・付近見取図

SCALE A1 1:300
 A3 1:600
 DATE 2020.10

株式会社 **シバタ** 建築設計事務所
 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号
 TEL. (代) 0766 (68) 1177 柴田 昭治

DRAW 一級建築士 大臣登録 第132968号
 平木 満
 DRAW

NO. A-03

外部仕上表

屋根 1	地方産日本瓦葺 銀黒色(49版)軒先一文字瓦、雪止め ツル掛通し(7枚/坪当り)、アスファルトルーフィング22kg下張り、野地板 硬質木片セメント板t=18.0	軒 種	アルミ製雨とい(ホーブトイ) 電解着色
屋根 2	棧橋アルミ押し出し型材(二次電解着色)縦葺き 溝板耐摩カラーGL鋼板t=0.4@425 雪止め付、アスファルトルーフィング22kg下張り、野地板 硬質木片セメント板t=18.0 ※ デイルーム屋根野地板は 複合板 t=30.0 とする(硬質木片セメント板 t=18.0 + ロックウール t=12.0)	縦 種	アルミ製75φ 電解着色
屋根 3	塗装合板 コンクリート打放し ウレタン塗膜防水塗布	ポーチ	床 : インターロッキングブロックt=60、デザイン貼り 軒天 : 米杉板t=12.0、打上げ天井(合決り縦ぎ) オスモカラー2回塗り
棟押え	7寸丸 1段	植 込	塗装合板型枠コンクリート打放しH=300、玉ツグW=0.5 6本植込み(腐食土、肥料芝)
破風、鼻隠し	溝型鋼 150×75×6.5×10(亜鉛メッキ処理)SOP塗り	土 塀	塗装合板型枠コンクリート打放しH=1,950 一部箱抜き100×100(詳細は現場指示による)
軒 裏	ケイカル板t=6.0 目スカシ E.P	備 考	館名文字 ステンレス箱文字150×150 焼付塗装 メイルボックス SUS304(防滴タイプ)300×300×195H 自立タイプ MK301型、サッシ廻り4方シーリング詰め、アルミ庇
外 壁 1	米杉板t=15.0縦張り(合決り縦目透し) オスモカラー2回塗り、下地 シーキングボードt=9.0+タイベックシート(木摺り下地)		
" 2	リシン吹付け、下地 シーキングボードt=9.0+タイベックシート(木摺り下地)		
" 3	カラーGL鋼板t=0.4 角スパンドレル縦張り、下地 シーキングボードt=9.0+タイベックシート(木摺り下地)		
" 4	塗装合板 コンクリート打放し 防水剤塗布		
巾 木	同 上		
建 具	アルミフロントサッシ 見込み100(電解着色)、アルミビル用サッシ 見込み70(電解着色)		

内部仕上表

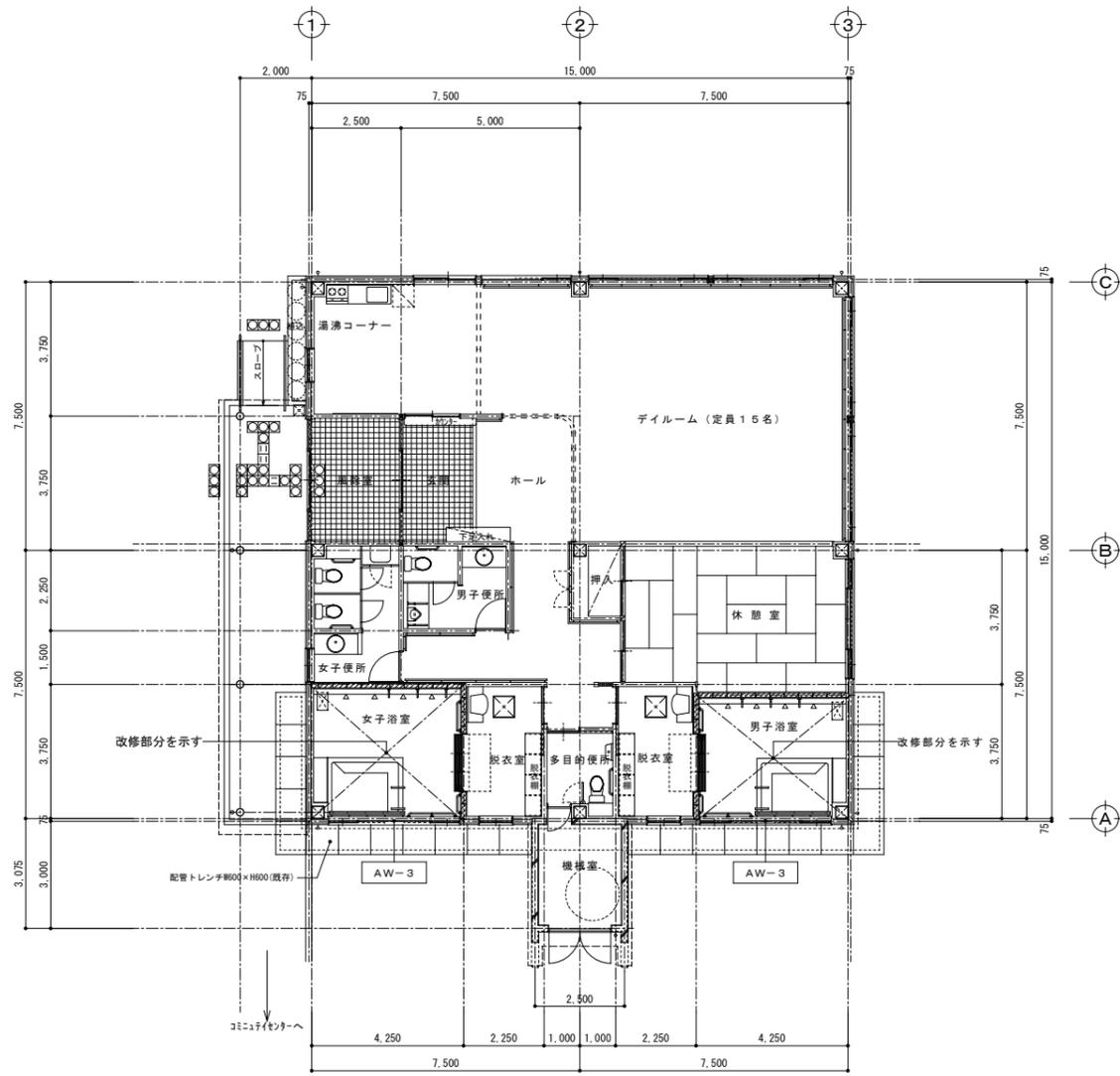
室 名	床		巾 木		壁		天 井				備 考
	仕 上	床 高	仕 上	H	仕 上	塗 装	仕 上	塗 装	廻り縁	天井高	
風 除 室	既存 磁器タイル貼り 150角 改修後 (既存のまま)	GL+150	御影石本磨き	75	腰:石膏ボードt=12.5下張り 銘木練付合板t=6.0張り H=900 壁:石膏ボードt=12.5張り J工法	着色O塗り E.P塗り	米杉板t=12.0打上げ天井(合決り縦ぎ)	オスモカラー 2回塗り		2,700	
玄 関	既存 同 上 改修後 (既存のまま)	GL+150	同 上	75	同 上	同 上	石膏ボードt=12.5張り J工法 E.P塗り			2,700	受付カウンター 檜積尺材 U.P 2,000×325×30 下足入れ 檜積付フッ素加工 1,800×1,800
ホ ー ル	既存 コンクリート金ゴテ押え タイルカーペット敷きt=6.5 改修後 (既存のまま)	GL+150	銘木練付巾木 着色O塗り	75	同 上	同 上	同 上			2,700	
デイルーム	既存 ラワン合板t=9.0下張り タイルカーペット敷きt=6.5 フリーフロア H=50下地(※2) コンクリート金ゴテ押え タイルカーペット敷きt=6.5 コンクリート金ゴテ押え 長尺塩ビシートt=2.5貼り(湯沸しコーナー部) 改修後 (既存のまま)	GL+150	同 上	75	腰:石膏ボードt=12.5下張り 銘木練付合板t=6.0張り H=900 壁:石膏ボードt=12.5張り J工法一部 化粧ケイカル板t=6.0張り)	同 上	石膏ボードt=12.5張り J工法 E.P塗り " (R天井) E.P塗り			2,700 5,000~5,600	30型ブライド、約付ボード1,800×900(ライノ) 床暖房用温水マットt=12.0(設備工事)
休 息 室	既存 ネダフォーム下地 畳敷き 改修後 (既存のまま)	GL+150	畳寄せ		石膏ボードt=12.5張り J工法 ジュラク調ビニールクロス貼り		天然化粧石膏ボードt=9.5(木目調)、鹿目板張り		木 30×45 棹 21×27 #900	2,745	
押 入	既存 ころはし床組下地 WPCフローリングt=15.0 改修後 (既存のまま)	GL+150	雑巾摺り		押入ボードt=9.5		押入ボードt=9.5			2,400	中段、枕欄付
脱 衣 室	既存 コンクリート金ゴテ押え クッションフロアシートt=1.8貼り 改修後 (既存のまま)	GL+150	塩ビ巾木	75	石膏ボードt=12.5張り J工法 モルタル金ゴテ押え(ブロック面)	E.P塗り E.P塗り	ケイカル板t=6 目スカシ			2,500	脱衣棚
男子浴室 女子浴室	既存 磁器質タイル(浴室用タイル)貼り 100角 無釉 改修後 既存床タイル酸洗い		磁器質タイル 100角	100	陶器質デザインタイル貼り 100角(外壁シーリングボード面ラスモルタル塗り) 既存外壁面タイル撤去(下地共)(A通り、柱廻り共) 腰壁:ケイカル板t=5.0+10.0 二重張りの上ステンレスプレート貼り t=1.5 HL 下地板張りt=32+7+6+6板t=6.0下張りの上ステンレスプレート貼り t=1.5 HL(A通り) 壁:ケイカル板 t=6.0下張り、アルミバスリブ貼りt=9.5 働き幅200 LGS下地新設 W65(スリット)6303(A通りは除く)、木脚線32×45 #303(A通り)	既存バスパネル張り撤去(下地共) LGS天井下地復旧、ケイカル板 t=6.0下張りの上、 アルミバスパネル貼りt=9.5(耐腐化製品・抗菌)	既存撤去の上 バスパネル 専用部材			2,540~2,740 2,540~2,740	面台 御影石 本磨き 床排水溝W=150、大型ホリホリ1,450L(設備工事) ステンレス(ノズル付、ノンチャック)孔 天板:ステンレスプレートt=1.5 HL W=125立上り付(既存面台は現況のまま) 幕板:ステンレスプレートt=1.5HL 樹脂引違い窓取付け(アルミ縦線内) 既存壁付タイル手摺:取外し再取付け 既存樹脂手摺:取外し再取付け、既存鏡:取外し再取付け(設備工事) 既存シャワー水栓:取外し再取付け、換気扇取替(設備工事)
男子便所 女子便所	既存 モルタル塗り 長尺塩ビシートt=2.5貼り 改修後 (既存のまま)	GL+150	モルタル塗り 長尺塩ビシートt=2.5貼り	100	腰:防水ボードt=12.5下張り 陶器質タイル貼り 100角 H=1,200 壁:石膏ボードt=12.5張り J工法	E.P塗り	石膏ボードt=12.5張り J工法 E.P塗り			2,395	トイレカーン、マーゲライトカーン(設備工事) 面台 御影石1,300×120×25 本磨き
多 目 的 便 所	既存 コンクリート金ゴテ押え クッションフロアシートt=1.8貼り 改修後 (既存のまま)	GL+150	塩ビ巾木	300	石膏ボードt=12.5張り J工法	E.P塗り	石膏ボードt=12.5張り J工法 E.P塗り			2,500	面台
機 械 室	既存 モルタル金ゴテ押え 改修後 (既存のまま)	GL-450			木毛セメント板t=20.0 打込み表し		木毛セメント板t=20.0 打込み表し				

特記事項

※ バスリブは樹脂シワのアルミバス天200T 厚9.5(準不燃、結露防止加工品)又は同等とする。

工事名	高年齢健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事	SCALE	—	株式会社 シバタ 建築設計事務所 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号 TEL.(代)0766(68)1177 柴田 昭治	DRAW	一級建築士 大臣登録 第132968号 平木 満	NO. A-04
図面	仕上表	DATE	2020.10		DRAW		

改修前



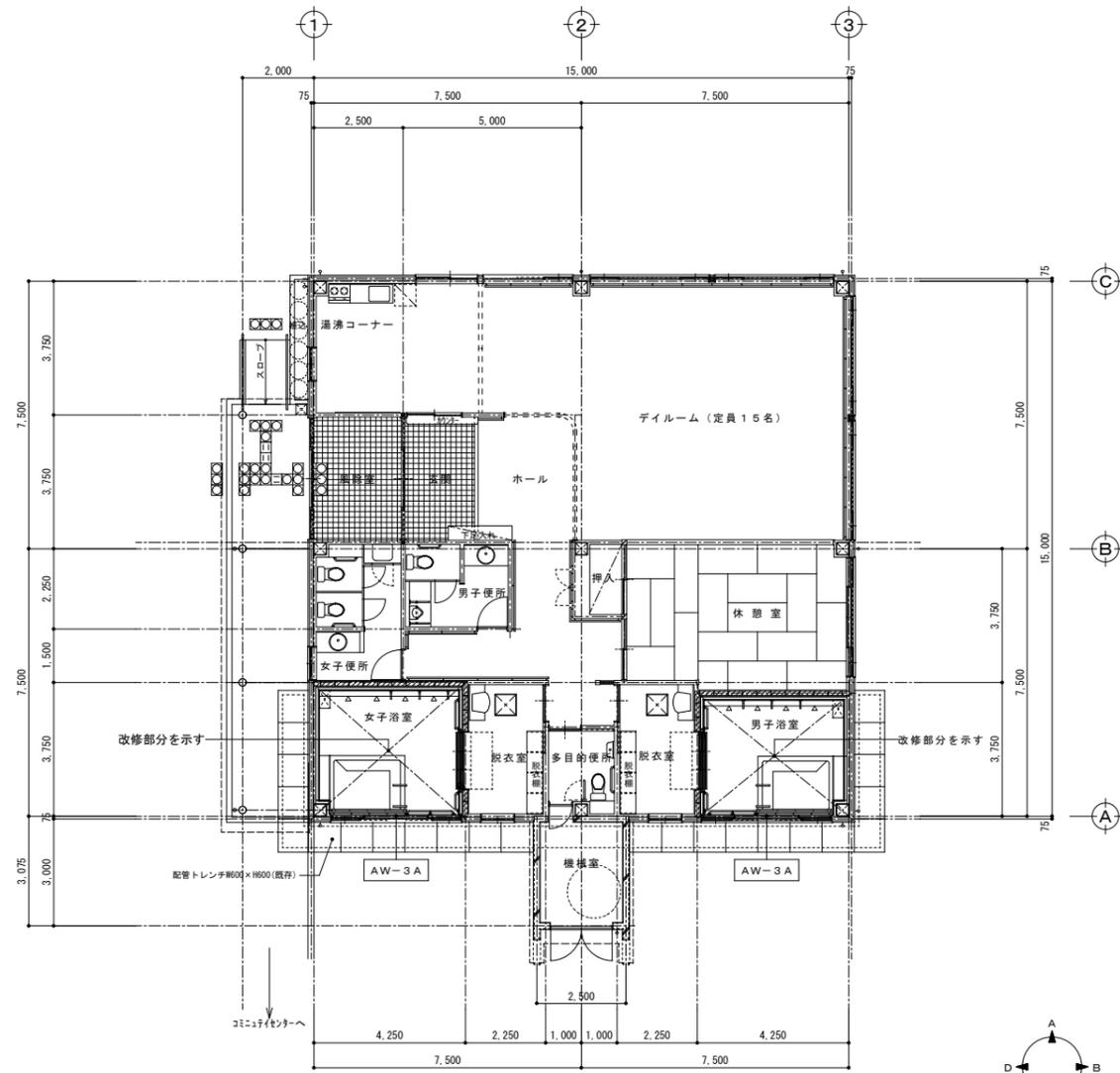
平面図 S=1:100

解体除去工事概要

イ	壁タイル、下地モルタル（木摺りとも）撤去（A通り、柱廻り共）
ロ	天井仕上げ バスパネル貼り撤去（LGS下地共）
ハ	

符号・数量	AW-3	2箇所
現況姿		
室名	女子浴室・男子浴室	
型式名称	両袖片引き窓	
材質・見込	アルミ / 70	
仕上	電解着色	
硝子	FL6.0 裝飾フィルム貼り	
付属金物	付属金物一式 外3方アルミ顔縁、水切、内4方顔縁	
備考	ビル用サッシ	

改修後



平面図 S=1:100

改修工事概要

ア	壁仕上げ新設：アルミバスリップ貼り t=9.5、防湿シート張り、耐水合板 t=12.0下張り
イ	腰壁：ステンレスプレート t=1.5 HL、ケイカル板 t=6.0+6.0二重張り、防湿シート張り
ロ	腰壁：ステンレスプレート t=1.5 HL、ケイカル板 t=6.0+6.0二重張り、防湿シート張り、下地板張り t=32
ハ	天板：ステンレスプレート t=1.5 HL W=150取付（幕板付）
ニ	天井仕上げ：アルミバスパネル張り t=9.5（耐硫化製品・抗菌）、防湿シート張り

符号・数量	AW-3A	2箇所
姿		
室名	女子浴室・男子浴室	
型式名称	4枚引違い窓	
材質・見込	後付け樹脂内窓 / 70	
仕上		
硝子	浴室用樹脂板 t=3.5	
付属金物	付属金物一式	
備考	既設建具(AW-3)顔縁内に取付 ふかし枠併用	

※ 樹脂内窓のW・H寸法は施工図にて検討のこと。

特記事項

工事名	高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事
図面	平面図（改修前・改修後）

SCALE	A1 1:100 A3 1:200
DATE	2020.10

株式会社 シバタ 建築設計事務所
 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号
 TEL. (代) 0766 (68) 1177 柴田 昭治

DRAW	一級建築士 大臣登録 第132968号 平木 満
DRAW	

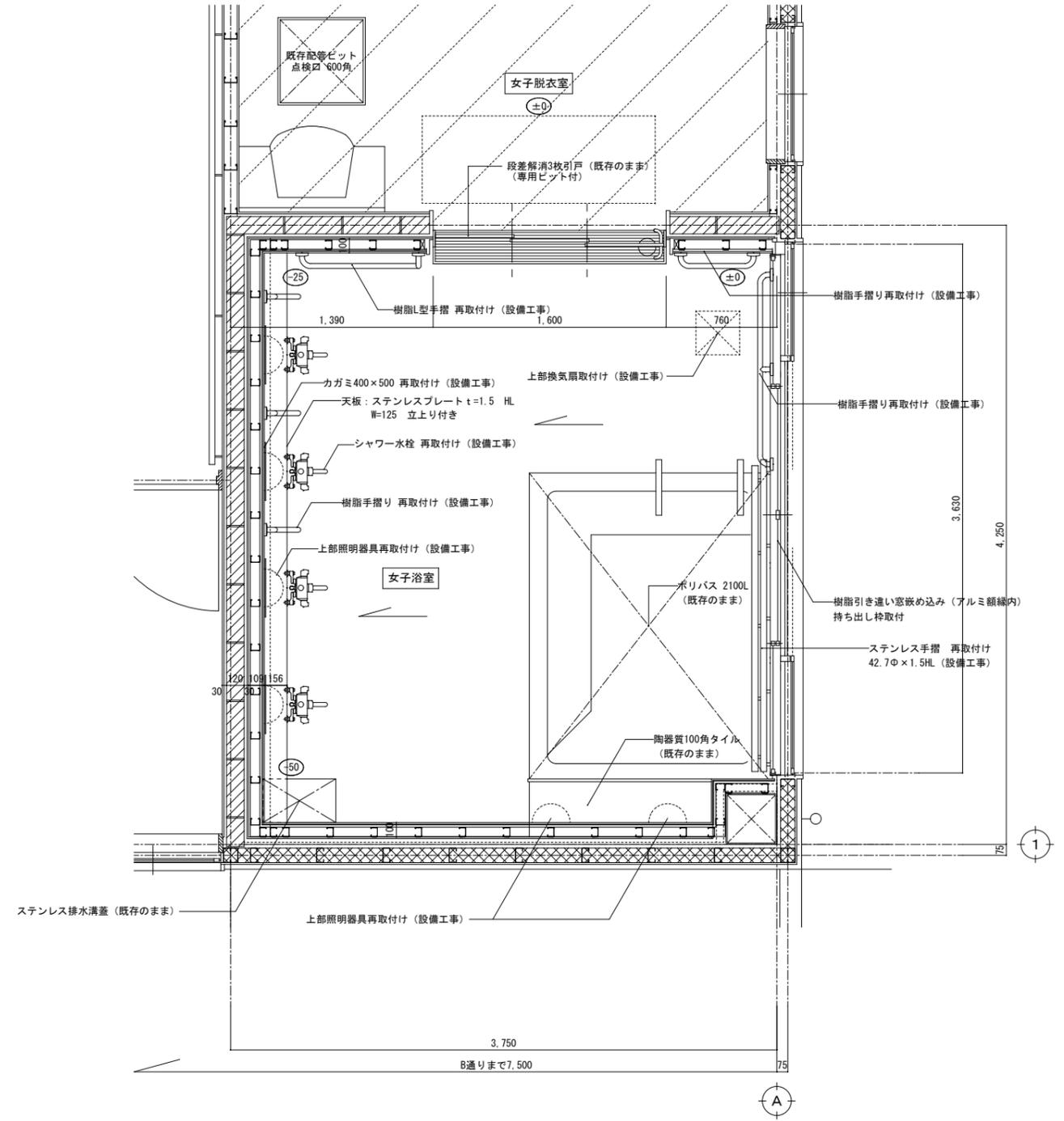
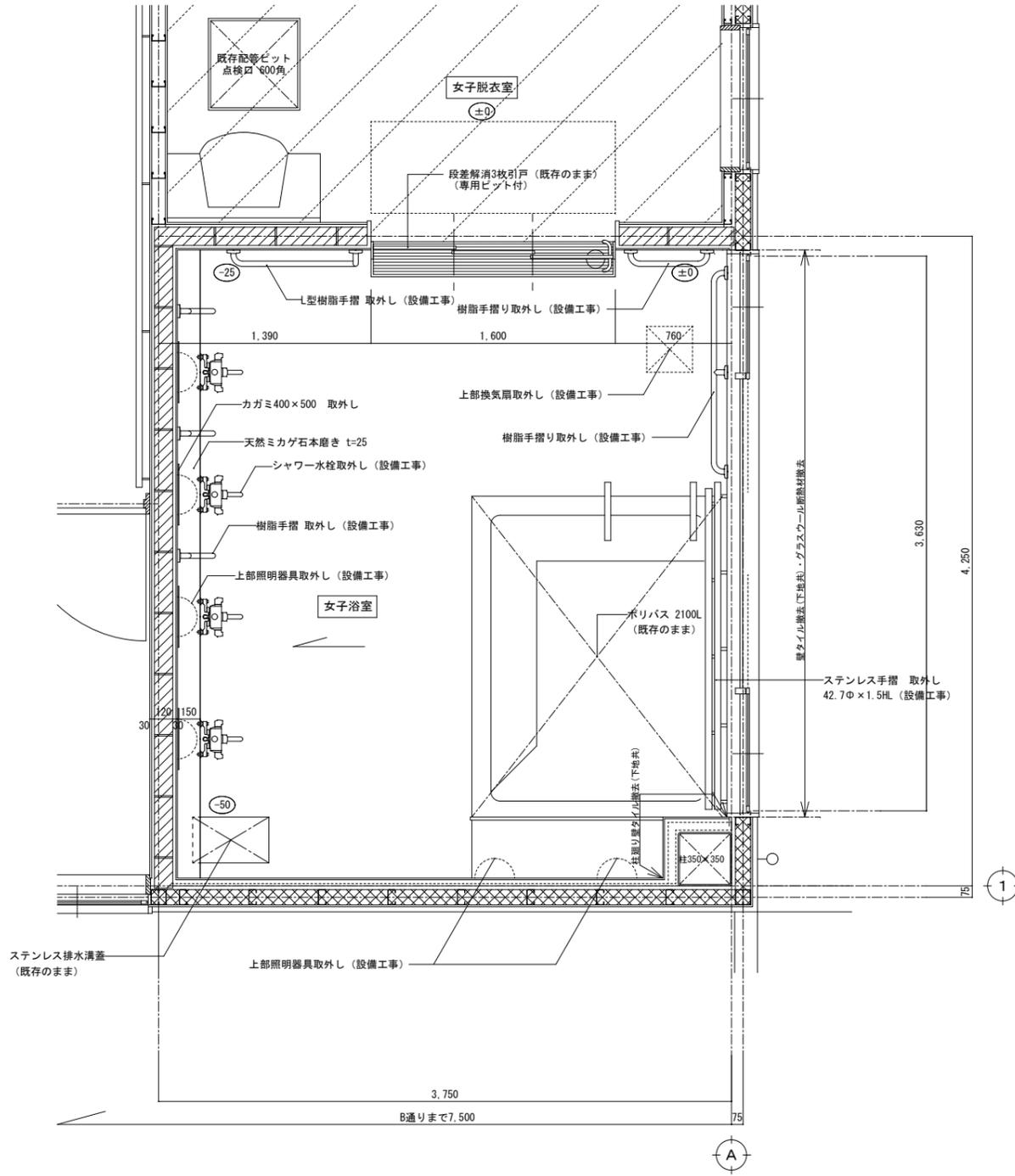
NO. A-05

改修前

改修後

改修工事概要

- ・壁仕上げ新設：アルミバスリブ貼り t=9.5、ケイカル板 t=6.0下張り 目地シール処理
- ・腰壁：ステンレスプレート t=1.5 HL、ケイカル板 t=5.0+10.0二重張り
- ・天井仕上げ：アルミバスパネル張り t=9.5(耐硫化製品・抗菌)、ケイカル板 t=6.0下張り 目地シール処理
- ・配管前出しの上シャワーユニットカラン取付、クイックキューブ保温巻き
- ・フカシ壁により器具移設(シャワー水栓、鏡、手摺、照明器具)
- ・目クラプレート当て、線取り出し 裏BOX取付、器具取付
- ・天井換気扇取り替え



特記事項

工事名 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事
 図面 女子浴室平面詳細図(改修前・改修後)

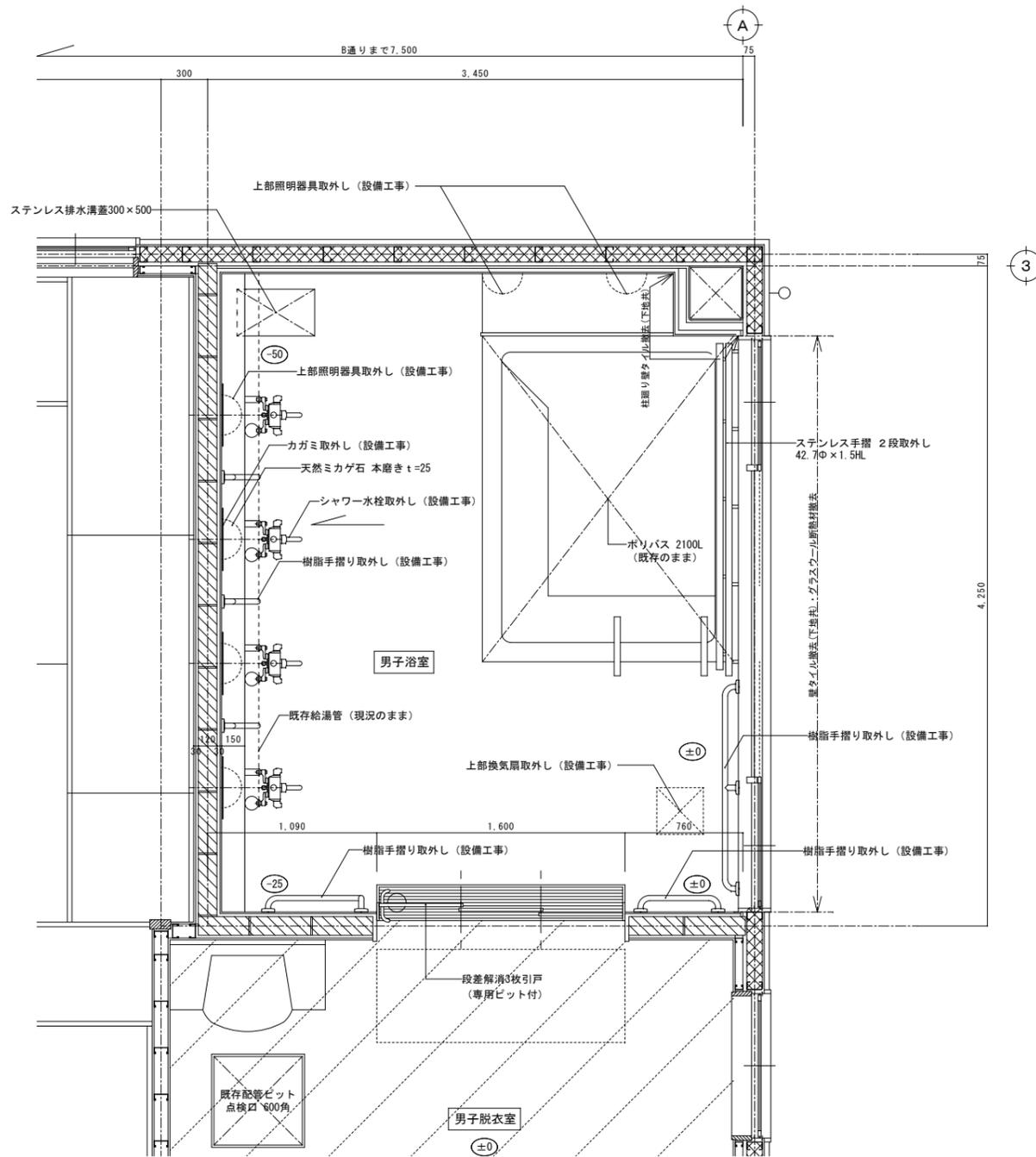
SCALE A1 1:20
 A3 1:40
 DATE 2020.10

株式会社 シバタ 建築設計事務所
 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号
 TEL.(代)0766(68)1177 柴田 昭治

DRAW 一級建築士 大臣登録 第132968号 平木 満
 DRAW

NO. A-06

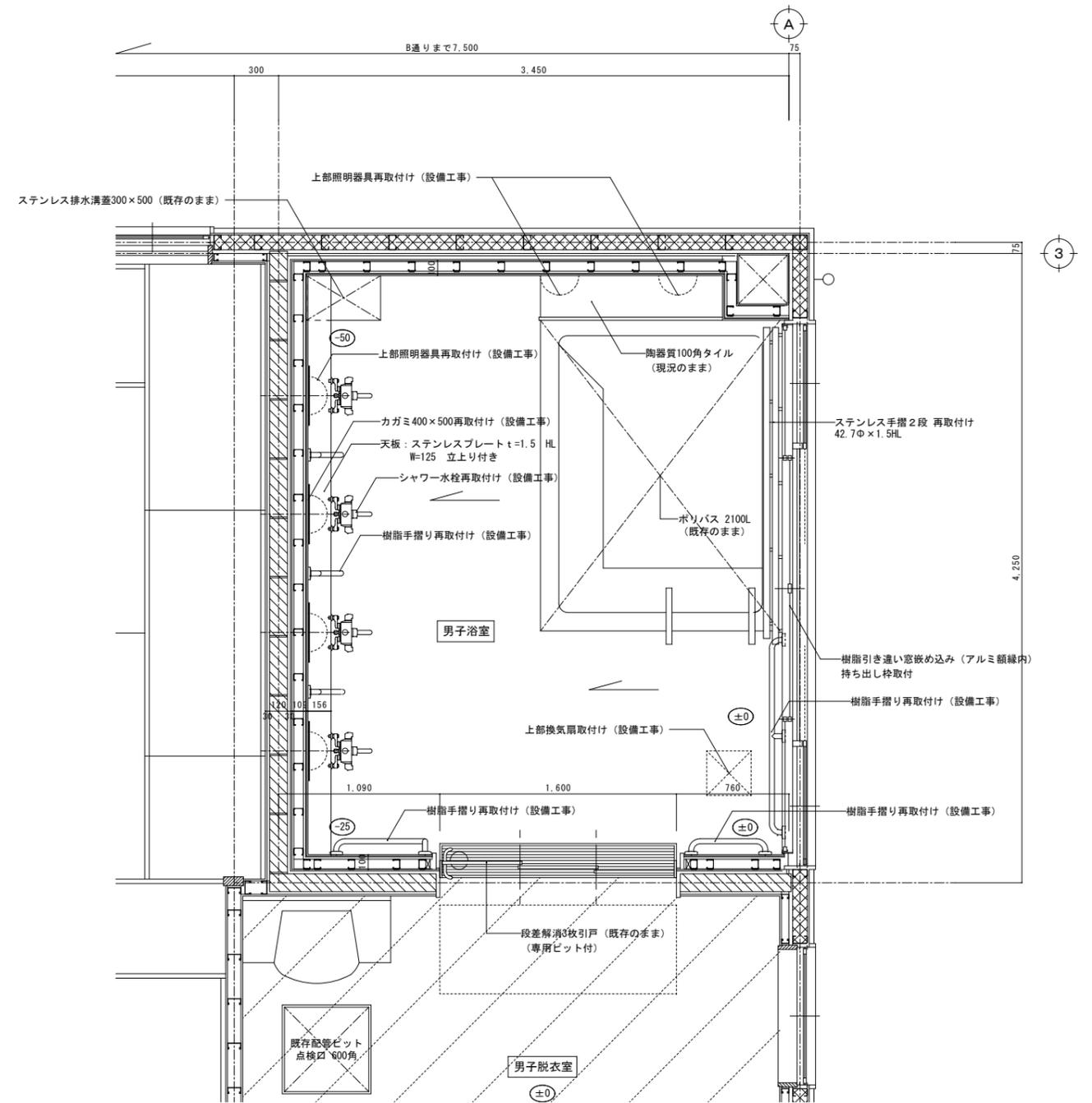
改修前



改修後

改修工事概要

- ・壁仕上げ新設：アルミバスリブ貼り t=9.5、ケイカル t=6.0下張り 目地シール処理
- ・腰壁：ステンレスプレート t=1.5 HL、ケイカル板 t=5.0+10.0二重張り
- ・天井仕上げ：アルミバスパネル張り t=9.5(耐硫化製品・抗菌)、ケイカル板 t=6.0下張り 目地シール処理
- ・給湯・給水配管既存のまま
- ・フカシ壁により器具移設(シャワー水栓、鏡、手摺、照明器具)
- ・目クラプレート当て、線取り出し 裏BOX取付、器具取付
- ・天井換気扇取替え



特記事項

工事名 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事
 図面 男子浴室平面詳細図(改修前・改修後)

SCALE A1 1:20
 A3 1:40
 DATE 2020.10

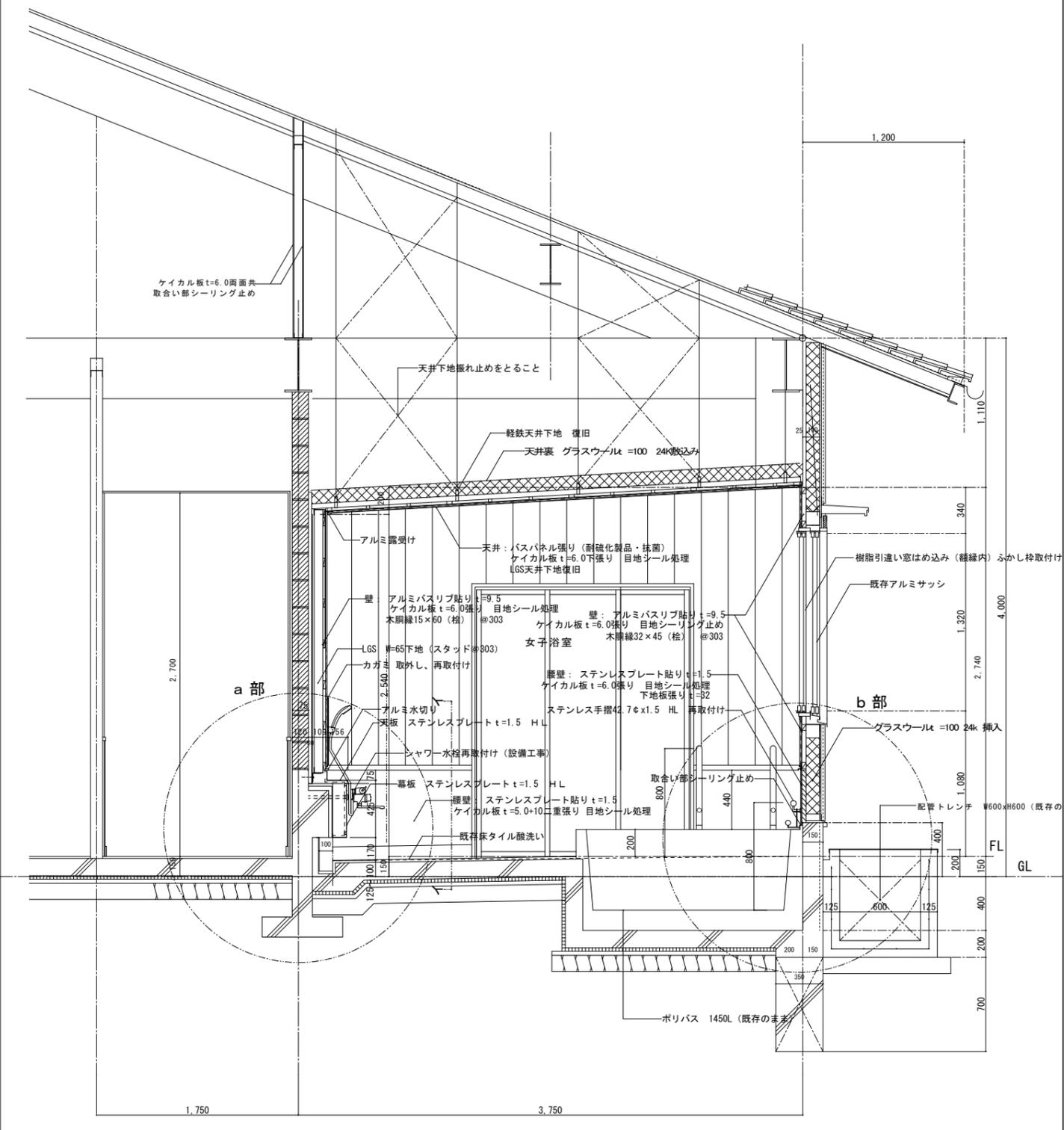
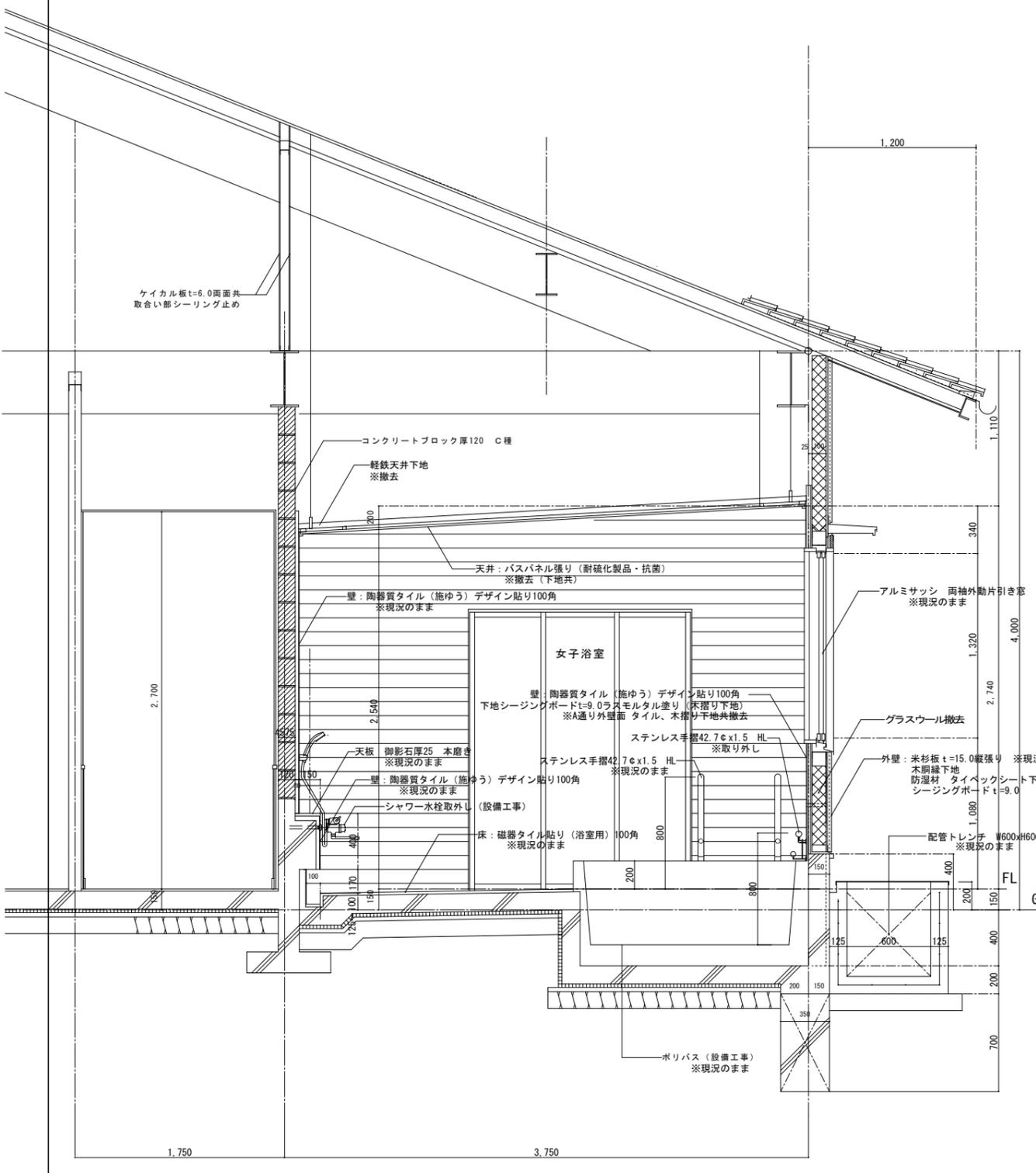
株式会社 シバタ 建築設計事務所
 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号
 TEL.(代)0766(68)1177 柴田 昭治

DRAW 一級建築士 大臣登録 第132968号
 平木 満
 DRAW

NO. A-07

改修前

改修後



特記事項
※ ステンレス板、バスリブ (壁・天井共) を貼る前にケイカル板継ぎ目にシーリングを施すこと。

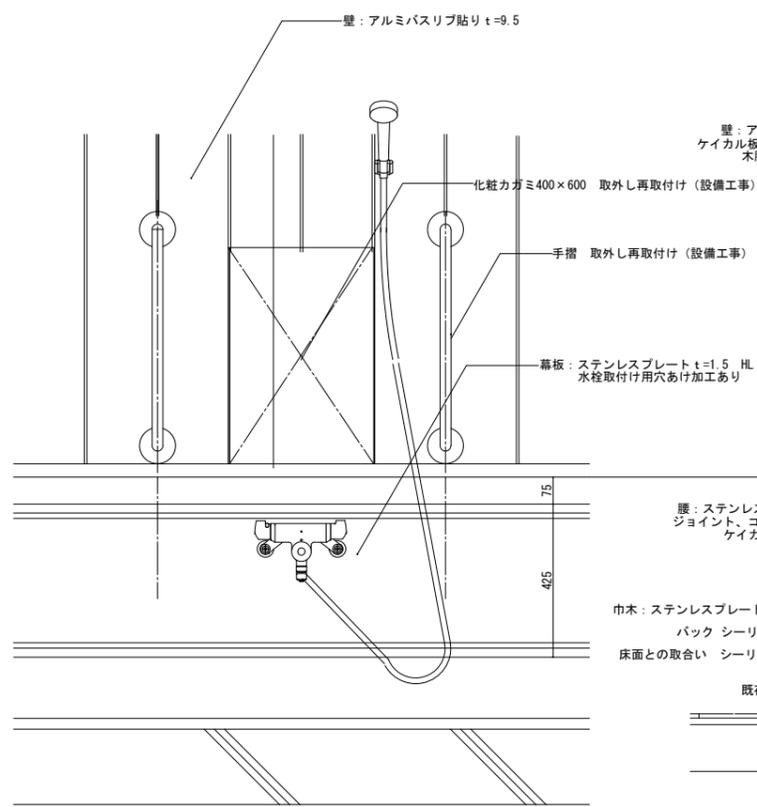
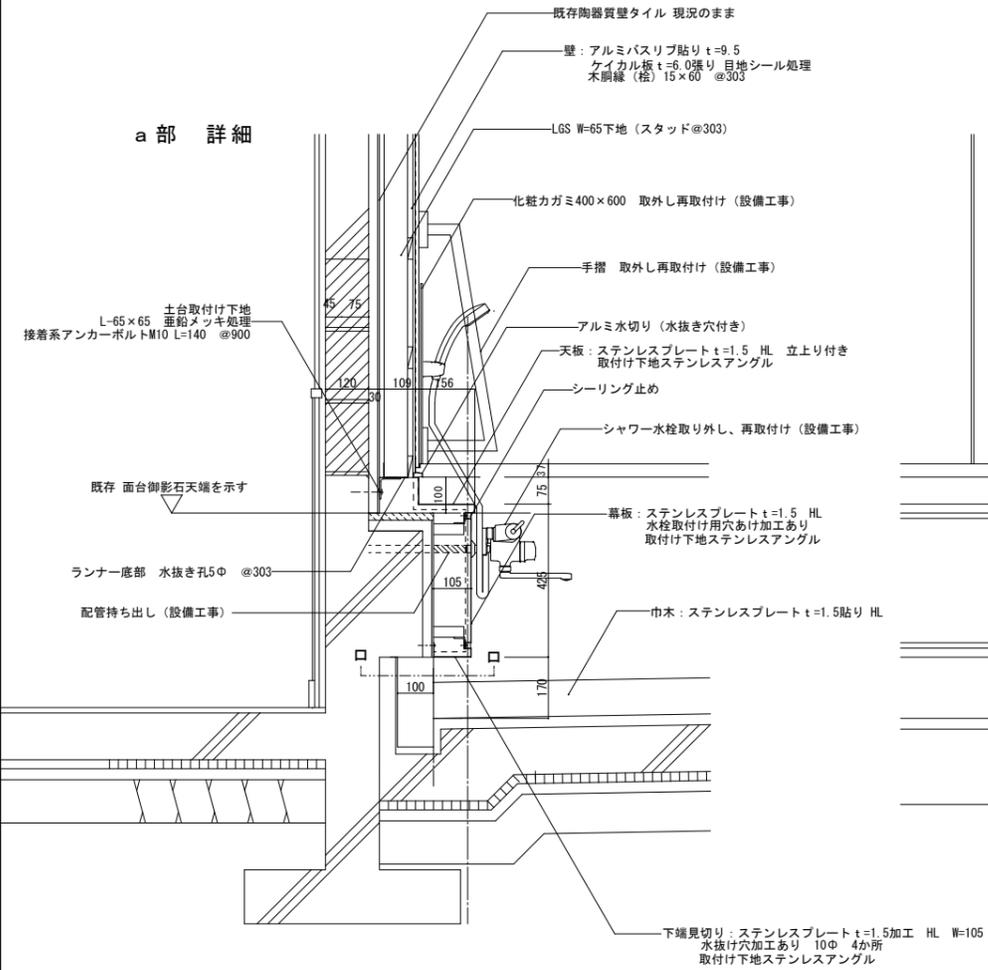
工事名 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事
図面 女子浴室 断面詳細図 (改修前・改修後)

SCALE A1 1:20
A3 1:40
DATE 2020.10

株式会社 シバタ 建築設計事務所
富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号
TEL. (代) 0766 (68) 1177 柴田 昭治

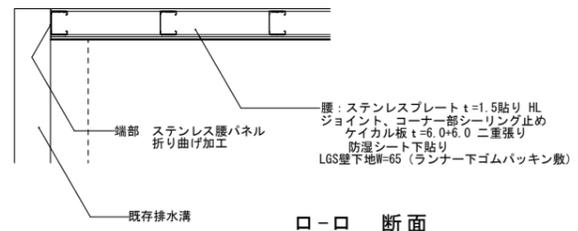
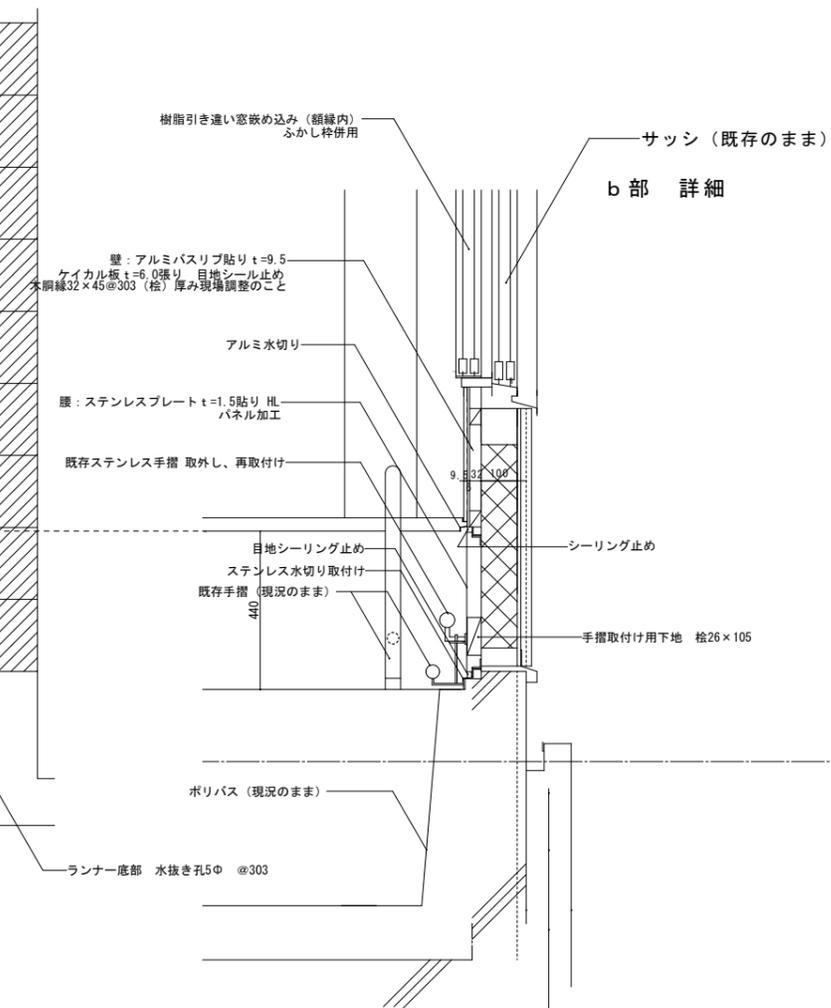
DRAW 一級建築士 大臣登録 第132988号 平木 満
DRAW NO. A-08

a部 詳細



イ-イ 断面

b部 詳細

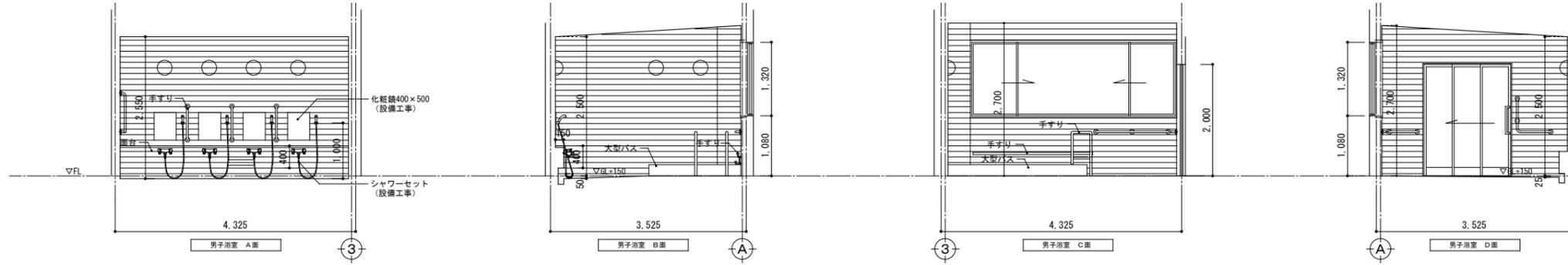


ロ-ロ 断面

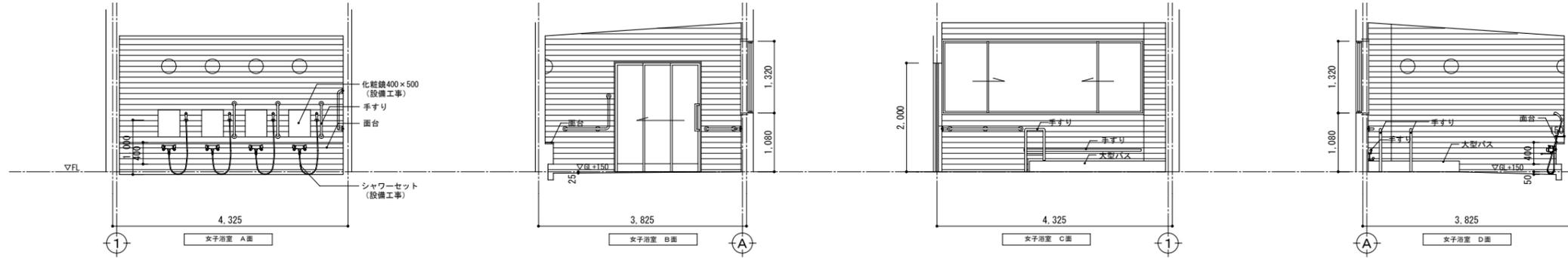
特記事項	工事名	高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事	SCALE	A1 1:10 A3 1:20	株式会社 シバタ 建築設計事務所 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号 TEL. (代) 0766 (68) 1177 柴田 昭治	DRAW	一級建築士 大臣登録 第132968号 平木 満	NO.	A-09
	図面	女子浴室 断面詳細図 (改修前・改修後)	DATE	2020.10		DRAW			

改修前

室名	男子浴室
床	磁器質タイル(浴室用タイル) 貼り 100角 無縁
巾木	磁器質タイル 100角
壁	陶器質デザインタイル貼り 100角 (外壁シーリングボード面ラヌモルタル塗り)
天井	バスパネル張り
備考	面台 御影石 ϕ =150 本磨き、床排水溝 ϕ =150 大型ポリバス ϕ 1,450L (設備工事) ステンレスフタ (ノンスリップ、パンチング孔)

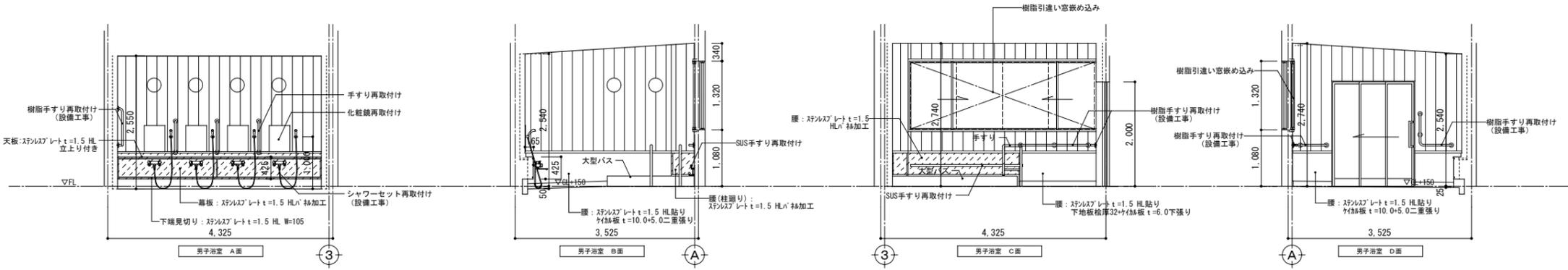


室名	女子浴室
床	磁器質タイル(浴室用タイル) 貼り 100角 無縁
巾木	磁器質タイル 100角
壁	陶器質デザインタイル貼り 100角 (外壁シーリングボード面ラヌモルタル塗り)
天井	バスパネル張り
備考	面台 御影石 ϕ =150 本磨き、床排水溝 ϕ =150 大型ポリバス ϕ 1,450L (設備工事) ステンレスフタ (ノンスリップ、パンチング孔)

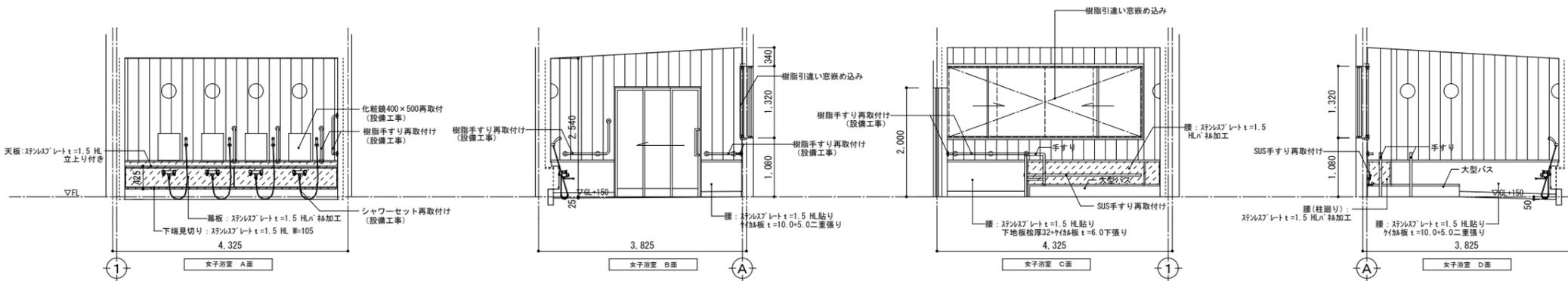


改修後

室名	男子浴室
床	既存床タイル撤洗い
巾木	ステンレスプレート貼り t=1.5 HL
壁	既存外壁面タイル撤去(下地共)(A通り、柱廻り共) 壁紙: ステンレスプレート貼り t=1.5 HL 壁: アルミバスリブ貼り t=9.5 働き幅200
天井	既存バスパネル張り撤去(下地共) アルミバスパネル張り t=9.5 (耐腐化製品・抗菌)
備考	天板: ステンレスプレート t=1.5 HL W=125立上り付 扉板: ステンレスプレート t=1.5 HL (※既存面台は現況のまま) 既存壁付ステンレス手摺: 取外し再取付け 既存樹脂手摺: 取外し再取付け (設備工事) 既存鏡: 取外し再取付け (設備工事) 既存シャワー水栓: 取外し再取付け、換気扇取替 (設備工事) 大型ポリバス ϕ 1,450L (既存のまま)



室名	女子浴室
床	既存床タイル撤洗い
巾木	ステンレスプレート貼り t=1.5 HL
壁	既存外壁面タイル撤去(下地共)(A通り、柱廻り共) 壁紙: ステンレスプレート貼り t=1.5 HL 壁: アルミバスリブ貼り t=9.5 働き幅200
天井	既存バスパネル張り撤去(下地共) アルミバスパネル張り t=9.5 (耐腐化製品・抗菌)
備考	天板: ステンレスプレート t=1.5 HL W=125立上り付 扉板: ステンレスプレート t=1.5 HL (※既存面台は現況のまま) 既存壁付ステンレス手摺: 取外し再取付け 既存樹脂手摺: 取外し再取付け (設備工事) 既存鏡: 取外し再取付け (設備工事) 既存シャワー水栓: 取外し再取付け、換気扇取替 (設備工事) 大型ポリバス ϕ 1,450L (既存のまま)



特記事項

工事名 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事

図面 展開図(改修前・改修後)

SCALE A1 1:100
A3 1:200

DATE 2020.10

株式会社 シバタ 建築設計事務所

富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号

TEL.(代)0766(68)1177 柴田 昭治

DRAW 一級建築士 大臣登録 第132968号 平木 満

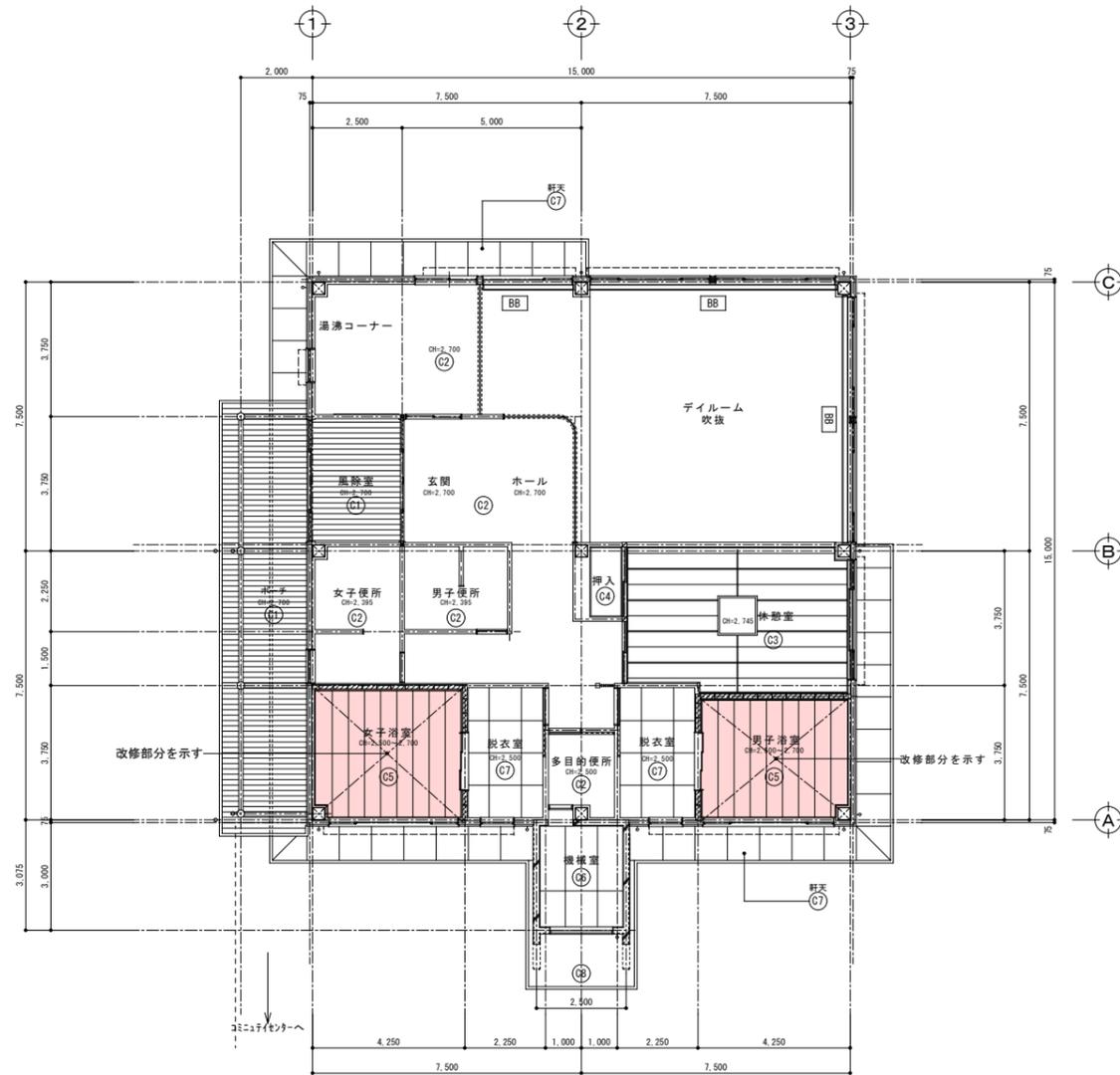
DRAW

NO. A-10

解体除去工事概要

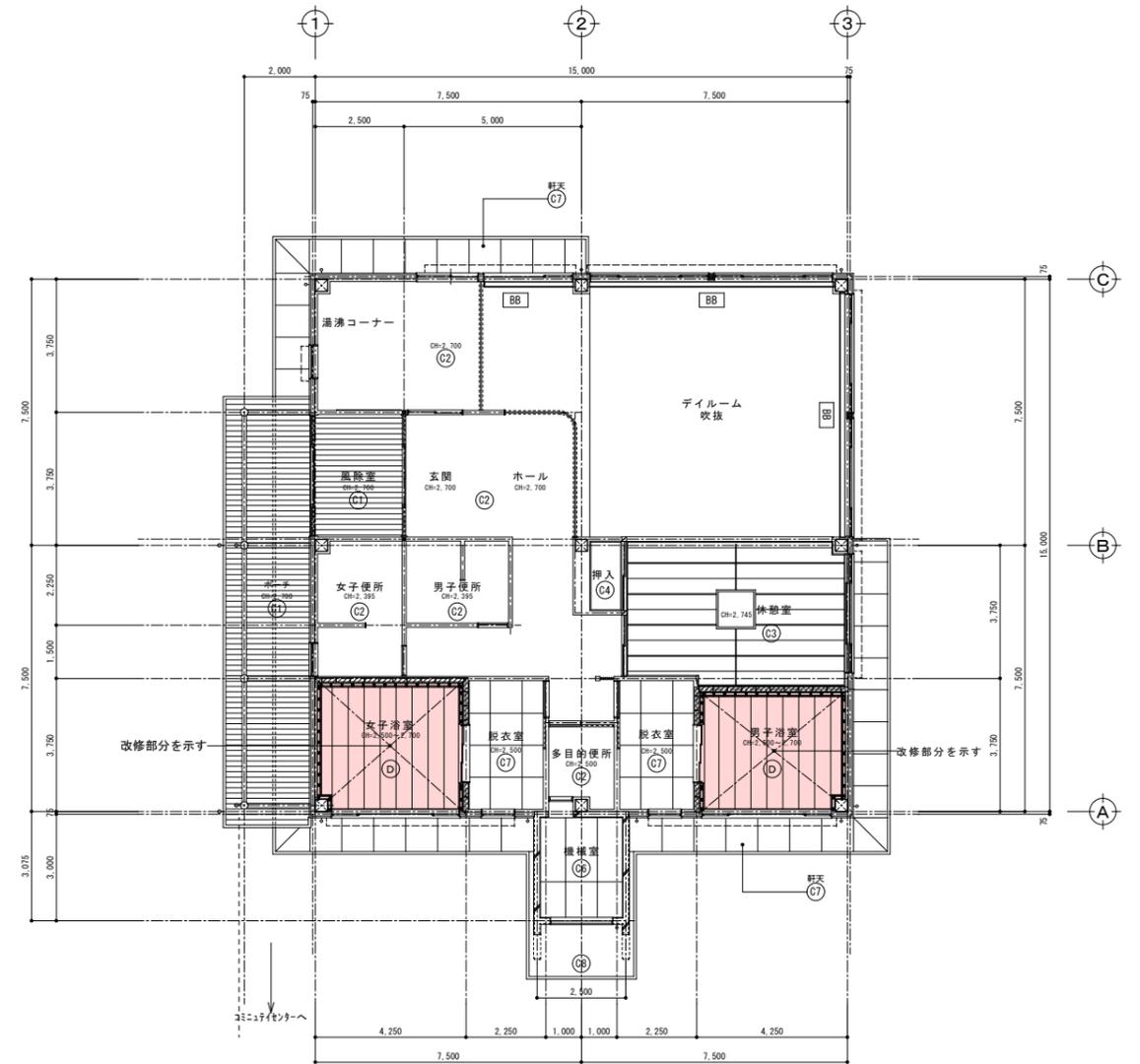
イ	A通り壁タイル、下地モルタル（木摺りとも）撤去
ロ	天井仕上げ バスパネル貼り撤去（LGS下地共）
ハ	

記号	仕上がり材
㉑	米杉板 t=12.0 打上げ天井(合済み廻り) オスモカラー2回塗り
㉒	石膏ボード t=12.5張り J工法 E.P塗り
㉓	天然木化粧石膏ボード t=9.5(空目調) 底目板張り
㉔	押入ボード t=9.5
㉕	バスパネル張り
㉖	木毛セメント板 打込み表し
㉗	ケイカル t=6.0 目スカシ EP塗り
㉘	合板型枠 コンクリート打放し 撥水材吹付け
BB	ブラインドボックス 集成材厚25×125×120 着色OL塗り



改修工事概要

A	壁仕上げ新設：アルミバスリブ貼り t=9.5、防湿シート張り、耐水合板 t=12.0下張り
B	腰壁：ステンレスプレート t=1.5、ケイカル板 t=6.0下張り、下地板張り t=32
C	天板：ステンレスプレート t=1.5 HL
D	天井仕上げ：バスパネル張り(耐磁化製品・抗菌)、防湿シート張り



特記事項

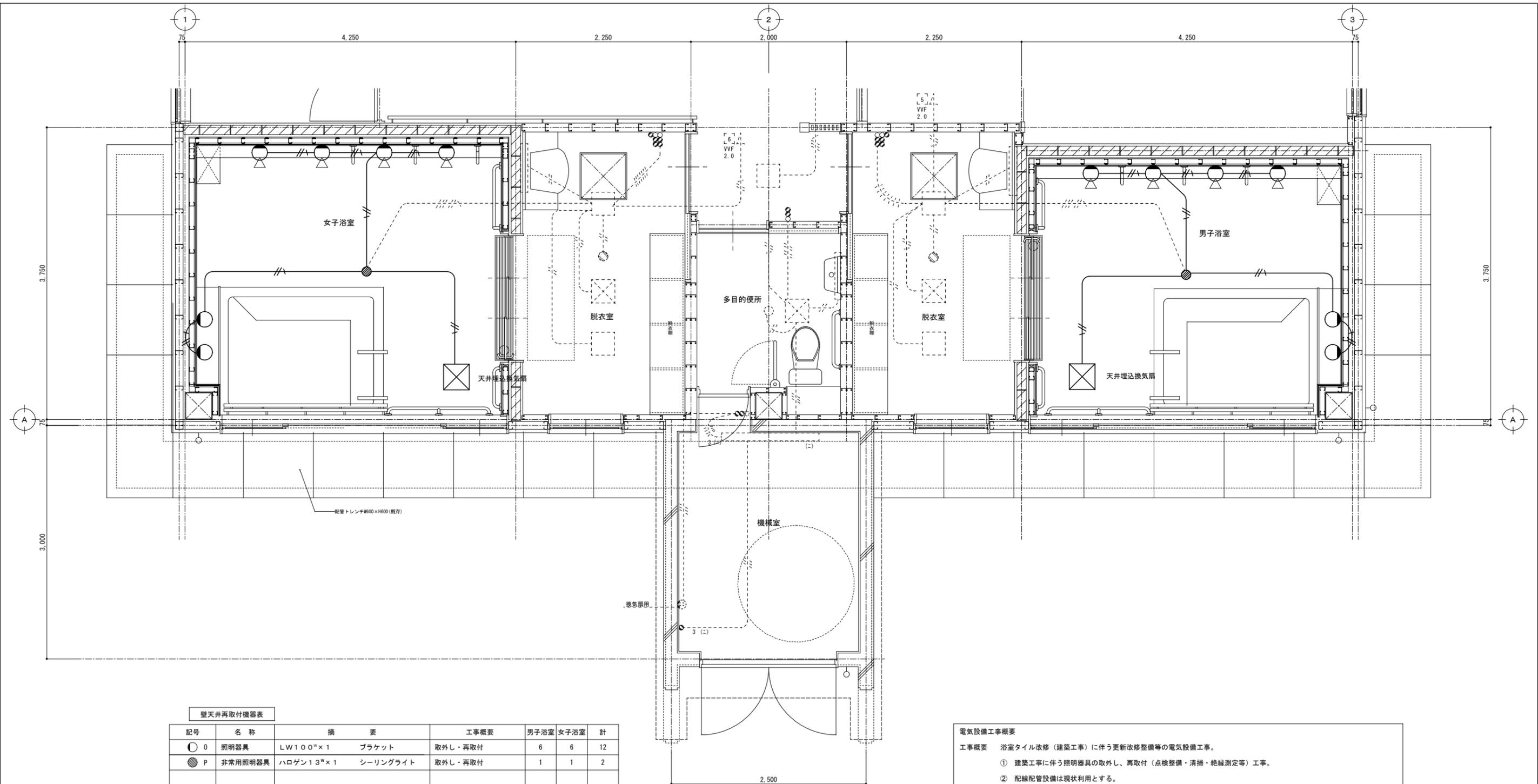
工事名 高齢者健康交流センターつざわランド男女浴室改修工事
 図面 天井伏図(改修前・改修後)

SCALE
 A1 1:100
 A3 1:200
 DATE 2020.10

株式会社 シバタ 建築設計事務所
 富山県小矢部市泉町7-30 管理一級建築士 大臣登録第114032号
 TEL.(代)0766(68)1177 柴田 昭治

DRAW 一級建築士 大臣登録 第132968号 平木 満
 DRAW

NO. A-11



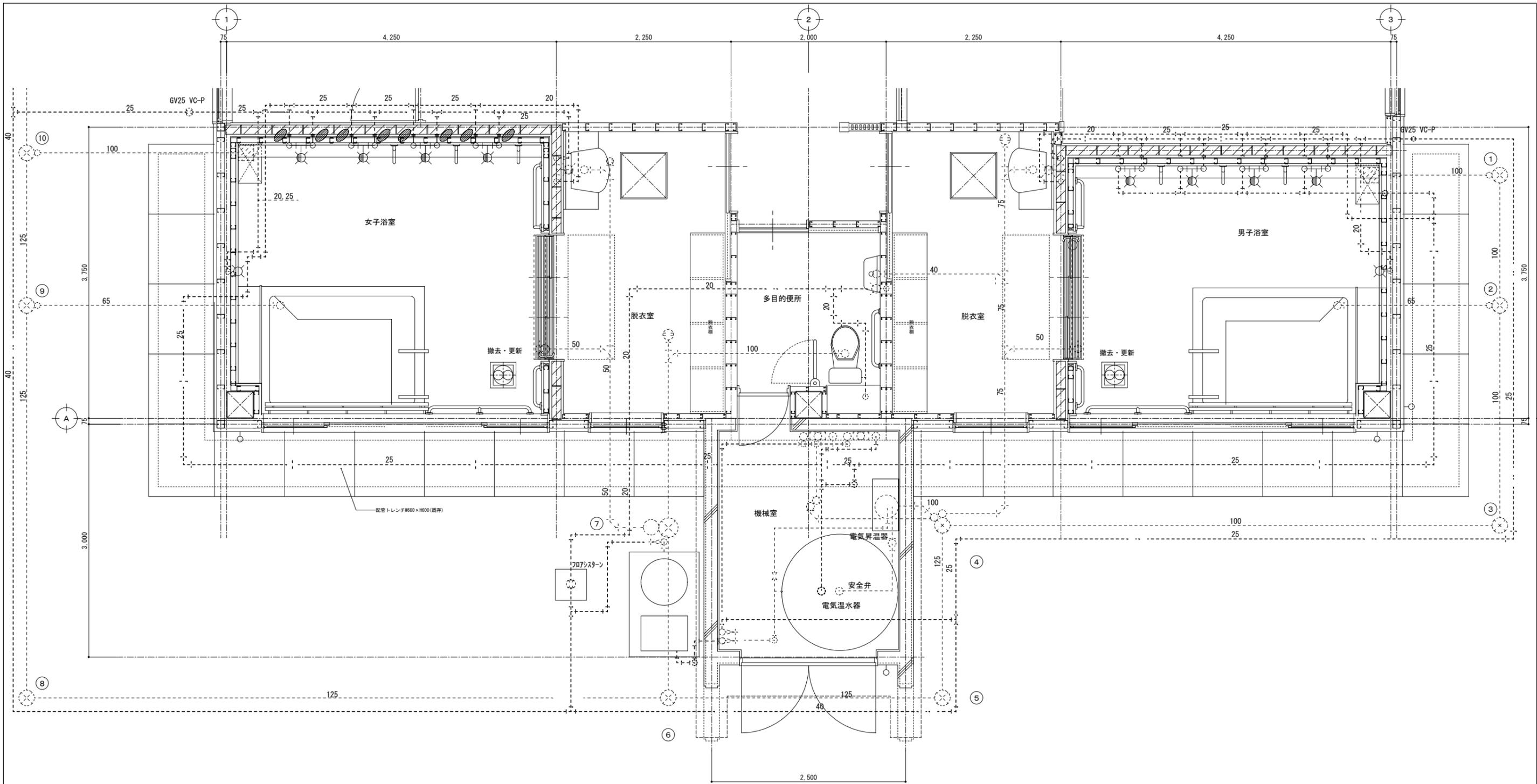
記号	名称	摘要	工事概要	男子浴室	女子浴室	計
○	照明器具	LW100 ^{mm} ×1	ブラケット	6	6	12
●	非常用照明器具	ハロゲン13 ^{mm} ×1	シーリングライト	1	1	2

1. 特記なき配線は下記とする。 立上げ、立下げはPF管にて保護の事。			
—/—	VVF1.6-3C	壁内配線及び二重天井内配線	現状利用 (本工事範囲内配線配管)
.....	既設配線配管	壁内配線及び二重天井内配線	現状利用
2. 特記なき記号は下記による			
□08	アウトレットボックス	中四角 浅型	現状利用
⊗	天井埋込形換気扇	機械設備工事	撤去・更新

電気設備工事概要

工事概要 浴室タイル改修(建築工事)に伴う更新改修整備等の電気設備工事。

- ① 建築工事に伴う照明器具の取外し、再取付(点検整備・清掃・絶縁測定等)工事。
- ② 配線配管設備は現状利用とする。
但し、新設壁面工事に伴うブラケット照明器具の出調整(余長利用を回る、不足継足し)は本工事とする。
- ③ 天井埋込換気扇の撤去に伴う電源切離し、更新に伴う電源接続は本工事とする。



凡例	管用途、名称	材質
—	給水管 屋内配管・屋外露出配管 屋内地中埋設配管 屋外地中埋設配管	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (SGP-PD) 耐衝撃性硬質ビニル管 (HIVP)
— —	給湯管	塩化ビニル管 (HT)
— 実線	新設配管	
— 点線	既設再使用配管	
●	既設管への接続ヶ所	

保温使用：材料はグラスウール保温材とし施工手順及び厚さは共通仕様書第2編第3章の表2.3.1~2.3.7による。

器具名	工事概要	男子浴室	女子浴室	計
シャワー水栓	取外し・再取付	4	4	8
壁付水栓	取外し・再取付	1	1	2
天井付換気扇	撤去・更新	1	1	2
手摺 (浴室洗い場用I型)	取外し・再取付	3	3	6
手摺 (浴槽用壁付スリム手摺)	取外し・再取付	1	1	2
手摺 (浴室壁面I型)	取外し・再取付	2	2	4
手摺 (浴室壁面L型)	取外し・再取付	1	1	2
カガミ	取外し・再取付	4	4	8

更新換気扇仕様		
型式	天井埋込形換気扇	
有効換気量 (30m 時)	急速	410.0 m³/h 36.0 W
	強	340.0 m³/h 9.0 W
	弱	230.0 m³/h 4.5 W
接続ダクト	φ150 mm ダクト：既存現況利用	
バンドキャップ	深形フード (SUS製・ギヤリ付)	
参考品番	換気扇：VD-20ZVC5 バンドキャップ：P-18VS4	
数量	2 組	

機械設備工事概要

工事概要 浴室タイル改修 (建築工事) に伴う更新改修整備等の機械設備工事。

- 建築工事に伴う衛生器具等設備の取外し、再取付 (点検整備・清掃等) 工事。
- 給水・給湯配管設備は現状利用とする。
但し、新設壁面工事に伴う衛生器具等設備との配管出調整 (切断切戻し、不足継足し) は本工事とする。
- 天井埋込換気扇の既設撤去 (バンドキャップ共)、更新 (バンドキャップ共) する。
接続ダクトは現状利用とする。但し、点検整備・清掃等の事。
既設品 (撤去) より風量増大を考慮し更新する。
- 現状利用のポリバス及び手摺等は点検整備・清掃の事。